



富合中学校 学校だより 第13号

令和6年6月18日(火)発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



## 水泳の授業スタートです

昨日、気象庁より「九州北部が“梅雨入りしたとみられる”」と発表がありました。例年より少し遅れて雨のシーズンに突入ですが、保健体育の授業では水泳の授業がスタートしました。

実はプールサイドの床面が劣化によりかなり傷んでいたのですが、修理依頼をし、先月までに無事に修理していただきましたので、これまでより安全に授業を進めることができるように



新しく張り替えられたプールサイド

になりました。水泳の授業時は、授業者である保健体育科の先生以外にも補助者を配置し、複数体制で監視をおこない、生徒たちの安全確保につとめていきます。これから水の事故の増加や熱中症、災害発生も心配です。水泳の授業を通して、自分の身を守る意識も高めてもらいたいと思います。

## 心肺蘇生法の研修を実施しました

水泳シーズンが始まる前に、私たち職員は毎年“心肺蘇生法”の研修を校内で実施しています。日本赤十字熊本県支部より講師の方をお招きし、AEDの取り扱いを含めて研修し、講習用の人形を相手に先生たち全員が実技演習しました。命の危険が危ぶまれるような状況にならないことが一番ですが、“万が一”に備えておくことは必要不可欠です。“いざ”という時にだれかの命を守るためにできることをしっかり学ぶことができました。

